

# 中国四国地域における認定事業計画について(平成29年3月)

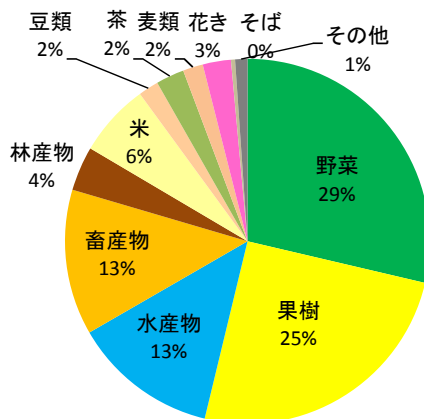
平成29年3月31日

認定した総合化事業計画(249件)については、対象農林水産物として野菜(29%)が高く、他地域に比べ水産物(13%)の割合が高い。

県名	総合化事業計画														研究開発・成果 利用事業計画	農林漁業 成長産業化 ファンド	
	認定件数(累計)		今回の認定計画に使用する農林水産物(注1)												認定件数 (累計) (注2)	認定件数 (累計) (注2)	
	(注3)	今回の 認定数	野菜	果樹	米	麦類	豆類	畜産物	林産物	水産物	茶	そば	花き	その他			
鳥取	21																
島根	13																2
岡山	59	1	1													1	3
広島	28	1		1													6
山口	23															1	1
徳島	30	1						1									2
香川	19																2
愛媛	29																4
高知	27																
計	249	3	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	20

注1 複数の農林水産物を使用する事業者があるため、認定数と使用する農林水産物の合計数は合致しない場合がある。  
 注2 研究開発・成果利用事業計画及び農林漁業成長産業化ファンドの認定件数は、総合化事業計画認定件数の外数である。  
 注3 総合化事業計画認定件数(累計)は、事業実施期間が終了した認定を含む。(ただし、事業を取り止めた認定は除く。)

今回までの対象農林水産物の割合



六次産業化・地産地消法に基づく認定総合化事業計画一覧(平成29年3月認定)

No.	事業名	事業の概要	事業者	都道府県	市町村
			申請者		
1	自農園で採れたいちごを活用した加工品の製造販売	<p>本事業では、自社生産のいちごを原料に一ヶ月以上発酵(静地発酵)させて作る「いちごの飲むお酢」と、いちごの味をしっかりと感じるストレートタイプの「いちごジュース」を開発・販売する。</p> <p>販売は、既存の販路の自社直売所、スーパー、小売店の他に、地元直売所、百貨店、駅小売店等での販売を目指す。</p>	アグリエイト株式会社	岡山県	岡山市
2	日本の気候風土に適したワイン用ぶどうを栽培し、風光明媚な山野峡でワインを醸造・販売	<p>本事業では、「備後ワイン・リキュール特区」を活用し、自社生産のワイン用ぶどうを原料としたワインの製造・販売を行う。</p> <p>日本の気候風土に適したぶどう品種を中心に少量多品種の栽培を行い、大規模ワイナリーには出せない家族的な雰囲気を持つブティックワイナリーを目指す。</p> <p>販売は、自社ワイナリー、農家民宿、牡蠣小屋、飲食店及び酒販店に販売を行うとともに、新たに地域雇用を創出する。</p>	株式会社 福山健康舎	広島県	福山市
3	自社加工場整備による消費者・需用者ファーストの豚肉高付加価値商品の開発・製造・販売	<p>本事業では、自社で生産した豚を活用し、素材本来の味を大事にした、新たな豚肉加工品の製造・販売に取り組む。</p> <p>新商品は、ドイツの製法を踏襲したハム、ソーセージ、ベーコンや、味付けを最低限に抑えて素材の味を最大限に引き出した冷凍食品(焼豚、餃子、焼売等)を開発・製造し、自社店舗や既存取引先の他に、京阪神・関東方面のスーパー等へ販路拡大を図るとともに、新たに雇用を創出する。</p>	有限会社 石井養豚センター	徳島県	石井町